

# かわむら **こども** クリニックNEWS

Volume 18 No 05

202号

平成22年 5月 1日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255

HOME PAGE <http://www.kodomo-clinic.or.jp/>

## 子ども手当をワクチンに！ 院長

6月から子ども手当が支給されますが、さて皆さんはどんな使い道を考えているのでしょうか。

内閣府が行った「インターネットによる子育て費用に関する調査」が、4月29日に発表されました。子ども手当の使い道に関して様々な意見があり、「子どものために使われないのでは」という疑問の声も多く上がっています。調査では、“子どもための貯蓄”が43.4%で最も多く、次いで多かったのが“生活費に補てん”11.4%でした。続いて“保育費”10.8%、“習い事などの費用”9.8%、“学校教育費”8.7%、“学校外教育費”8.6%の順となっていました。“子どもと限定しない貯蓄”4.8%、“家族の遊興費”1.8%と、手当の趣旨以外の使い道を挙げる回答もありました。

子ども手当の目的は、厚労省の「子ども手当について一問一答」では、次のように説明されています。「子ども手当は、次代を担う子どもの育ちを社会全体で応援するという観点から実施するものです。子ども手当の創設の背景としては、少子化が進展する中で、安心して子育てをできる環境を整備することが喫緊の課題となっていることがあります。特に、子育て世帯からは、子育てや教育にお金がかかるので、経済面での支援を求める声が強いという状況にあります。こうした状況も踏まえ、子ども手当については、子育てを未来への投資として、次代を担う子どもの健やかな育ちを個人の問題とするのではなく、社会全体で応援するという観点から実施するものであり、子どもを安心して生み育てることができる社会の構築に向けた大きな第一歩であると考えています」。趣旨にそぐわない使い道を防ぐ事ができるかどうか疑問ですが、素晴らしい取組みです。

使い道を考える前に、どうしたらもらえるのかご存知ですか。子ども手当の支給を受けるためには市区町村への申請が必要ですが、児童手当の既受給者では、原則として申請が免除されます。但し、新たに子ども手当の対象となる中学生2年生と中学3年生がいる場合には申請が必要です。児童手当既受給者がいる場合には、手続き無しでも市区町村から認定通知が送られてきます。新たな申請者では受給資格に該当している

ことを確認のうえ、同様に認定通知が送られてきます。手続きの不明な部分については、市区町村にお問い合わせ下さい。

また子ども手当で、本当に受給額が増えるのでしょうか。家族状況にもよりますが、子ども手当がそのまま収入増になることはありません。少なくとも児童手当が廃止されるので、半額支給では思ったほど増えないというのが大方の意見です。

ところで、当院では「すべてのこどもたちにすべてのワクチンを」という合言葉で、様々な情報の発信を通してワクチン接種の推進に取り組んでいます。また、4月から仙台小児科医会の会長を拝命し、小児科医全体としても助成、定期接種化に取り組む予定です。全国の小児科医の活動でワクチン接種への助成の動きは広がりを見せていますが、残念ながら仙台市では助成が行われていません。予防接種が義務から勧奨接種に変わって久しいのですが、ワクチンは個人を病気から守る目的だけでなく、社会にも大きな貢献を示すことが確認されています。ワクチンの対象となる病気は重症化することが多く、病気を予防することは医療費の削減につながり、障害が少なくなれば本人だけでなく家族や社会の負担を減らすことに結びつきます。また命を失うことは、家族にとっても社会にとっても、重大な問題となります。ワクチンで病気を予防できることは、とても素晴らしいだけでなく、とても重要なことなのです。

さて、4月下旬からHPで「子ども手当とワクチン」のアンケートを行っています。“子ども手当”に対して、どのような意識を持っているかだけでなく、ワクチンの重要性を理解してもらい、「子ども手当をワクチンに」という選択肢があることを理解していただくことが目的です。内閣府の調査とは項目が違うので一概に比較はできませんが、100名の回答では“貯蓄”は34.7%で、“子どものため”が56.1%となっていました。子どもためと答えたなかでは、“教育”が43.9%、“習い事”が24.3%、“医療に使う”と答えたのは23.5%でした。全員に対する設問で“ワクチンに使う可能性”では、可能性が高い人は28.6%で、ワクチンに対する意識が高いことが窺われました。

子ども手当には様々な問題があることも事実です。財源が無いので、子どもたちが将来負担しなければなりません。使い道は様々あり、家庭によって考え方が異なるのも仕方ありません。しかし、子ども手当の趣旨をよく理解して、子どものために使うことをしっかり考えてください。そして、当院での「子ども手当をワクチンに」のスローガンを記憶に留め、ワクチン接種を使い道のひとつとして考えてみませんか。



### 5月のお知らせ

- ・医学生実習  
5月28日(金)  
よろしく、ご協力をお願いします。
- ・栄養育児相談  
都合により、しばらくの間  
中止となります。ご了承ください。

麻疹風疹ゼロ作戦キャンペーン 『1才のお誕生日に麻しん風しん混合ワクチンを』  
“すべてのこどもたちにすべてのワクチンを”



## 読者の広場

先月は25通という多くのメールを頂きました。まずは嘔吐下痢種で点滴した宮城野区の菅井さんから、院長の返事のことにももらったメールです。「かわむら先生こんにちは。菅井心暖の母です。今日は、朝イチ返信をくださり、ありがとうございます。時間的に午前診療前でしょうか？これから診療が始まるという時に、すみません。今日は、朝から後ろ髪ひかれる思いで出勤しましたが、お昼休みに先生からのメールを見て、よし大丈夫だと、仕事に集中できました。早めに上がり帰宅すると、あれ？少し元気になったかな？という心暖が、ねえねと待っていました。この分じゃあ、回復するのみ！と思いましたが、明日は夜勤で一晩家をあけるし、何よりかわむら先生の“大丈夫”が聞きたくて、夕方受診しちゃいました。(笑)先生に会いに行っただけでしたが、安心という特効薬を頂き、ルン♪で帰宅。心暖も、下痢はまだしていますが、元気に遊んでいます。子供は悪くなるのも、良くなるのも早いですね。ありがとうございます。果林が、果林も久しぶりにかわむら先生に会いたいなあ。“いつまでも来ていいよ”って言われたけど、さすがに中学生は来てないよね？中米看護婦さんも、まだ居るの？会いたいなあ。と言っていました。(笑)また、長文で貴重な先生のお時間さいてしまい、すみません」。メール返事はちゃんと出しますよ。返事のメールで安心できてよかったですね。“かわむら先生のお大丈夫が聞きたくて”、うれしい言葉です。果林ちゃん、高校生も来てるから大丈夫ですよ。続いては福島市の樽川さんです。「かわむら先生こんにちは。福島県大野町の樽川です。先日は、お忙しい中、早速のお返事ありがとうございました。なんかすごく、安心感があって、温かかったです。慣れない土地で、まだまだ不安だらけなんですけど、子供達が元気なのが、救いです。最近の私の口癖は、「風邪引かないでよ！かわむら先生いないんだからね。」です(笑)そんな中、6日に優が小学校に入学しました。優も、不安を抱えながらですが、(昨日の夜に、仙台のお友達に会いたいと泣かれてしまいました。今まで、引っ越しがイヤだとか、寂しいとか、あまり言わなかったのが心配はしてはいたんですけど、ここに来て爆発したようです。)水色のランドセルを背負って元気に通ってます。慣れるまでとは思いますが、ちょっと心配なところ。それと、もう一つ、慧がトイレでおしっこができるようになりました。本当に、突然今日1日に「ママ、けいちゃん、おしっこ出るからおトイレ行こ！」って自分から教えてくれて、それから家ではおしっこは失敗無しです。外出先のトイレと、ウンチはまだできませんが、突然の成長に驚いています。先生もご存知のとおり、一度具合が悪くなっているのでも、無理強いはできないと思いながら、どうやってトイレトレーニングをすればいいのが悩んでいたところだったので、本当にうれしい成長でした。来週は慧も幼稚園の入園式があります。2人とも、忙しい春です。私も、もっと頑張らなきゃダメですね。長々とすみませんでした。先生に聞いてもらえる、安心できるのてつい…。お忙しい中、お付き合い頂いてありがとうございますm(\_ \_)mまた、よろしくお願いします。転居後はどうしてもいろいろ不安がでてくるでしょうか。“風邪引かないでよ！かわむら先生いないんだからね”、ありがたい言葉です。“先生に聞いてもらえる、安心できるのてつい”、これこそ理念の「お母さんの不安・心配の解消」です。必ず、いいお医者さんが見つかるはずだから。それまでは、遠慮無く相談してください(笑)。

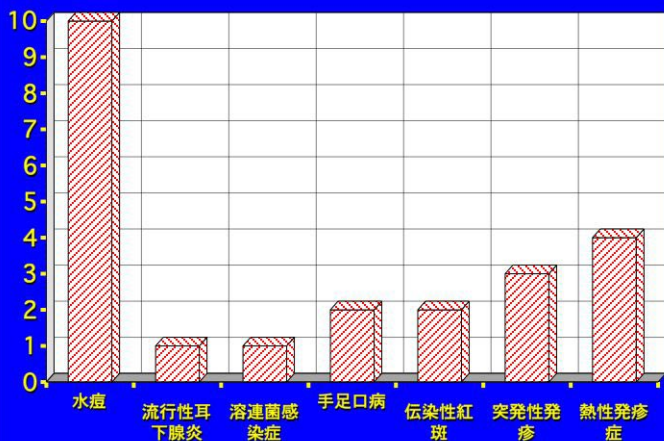


樽川優ちゃん・慧ちゃん

「かわむら先生こんにちは。福島県大野町の樽川です。先日は、お忙しい中、早速のお返事ありがとうございました。なんかすごく、安心感があって、温かかったです。慣れない土地で、まだまだ不安だらけなんですけど、子供達が元気なのが、救いです。最近の私の口癖は、「風邪引かないでよ！かわむら先生いないんだからね。」です(笑)そんな中、6日に優が小学校に入学しました。優も、不安を抱えながらですが、(昨日の夜に、仙台のお友達に会いたいと泣かれてしまいました。今まで、引っ越しがイヤだとか、寂しいとか、あまり言わなかったのが心配はしてはいたんですけど、ここに来て爆発したようです。)水色のランドセルを背負って元気に通ってます。慣れるまでとは思いますが、ちょっと心配なところ。それと、もう一つ、慧がトイレでおしっこができるようになりました。本当に、突然今日1日に「ママ、けいちゃん、おしっこ出るからおトイレ行こ！」って自分から教えてくれて、それから家ではおしっこは失敗無しです。外出先のトイレと、ウンチはまだできませんが、突然の成長に驚いています。先生もご存知のとおり、一度具合が悪くなっているのでも、無理強いはできないと思いながら、どうやってトイレトレーニングをすればいいのが悩んでいたところだったので、本当にうれしい成長でした。来週は慧も幼稚園の入園式があります。2人とも、忙しい春です。私も、もっと頑張らなきゃダメですね。

長々とすみませんでした。先生に聞いてもらえる、安心できるのてつい…。お忙しい中、お付き合い頂いてありがとうございますm(\_ \_)mまた、よろしくお願いします。転居後はどうしてもいろいろ不安がでてくるでしょうか。“風邪引かないでよ！かわむら先生いないんだからね”、ありがたい言葉です。“先生に聞いてもらえる、安心できるのてつい”、これこそ理念の「お母さんの不安・心配の解消」です。必ず、いいお医者さんが見つかるはずだから。それまでは、遠慮無く相談してください(笑)。

## 4月の感染症の集計



水痘は変わらず、溶連菌感染症は減少しました。手足口病と伝染性紅斑が少し見られますが、他に流行している病気はありません。インフルエンザはありませんが、宮城野区で新型ができたという報告があります。2月末にB型と診断された。感染性胃腸炎も先月と比べて減少していますが、若林区と太白区では増加傾向です。先月紹介したRSウイルスの感染症は減少しています。珍しいウイルスが大学との研究で分離されました。

## Mail News 発行のお知らせ

従来HP、院内掲示などの方法で、様々な情報を提供していましたが、迅速性に欠けるところがありました。解消のためMail Newsを発行しています。現在50人を超えるお母さん方に登録をいただいています。携



帯でもPCでも可能です。右上のバーコードでメールが立ち上がります。「登録希望」と登録者、お子さんの名前を書いて、そのまま送信してください。携帯用HPからの登録も可能です。携帯用HPも見やすくなりました。左のバーコードで。ブックマークに登録してください。役に立ちますよ。

## 予防接種

### お知らせ

新しいワクチンに関する情報を掲示しました。また、ホームページに“すべての子どもたちにすべてのワクチンを”コーナーを開設しました。ワクチンのコラム(ママゴン)も掲示してあります。HPにアクセスして参考にしてください。子宮頸がん予防ワクチン、肺炎球菌ワクチンも始まりました。資料必要な方、詳しいことは受付まで。

## “子ども手当て”アンケート回答のお願い

一面記事にも書きましたが、“子ども手当”について、その用途に対する考え方、ワクチン接種に向ける可能性について、アンケートを始めました。結果も見れます。なかなか面白いですよ。携帯の方は右側のバーコードでOKです。PCの方はHPから入れます。よろしく、お願いします。



## お母さんクラブのご案内

### 4月からの新規会員募集中(5月から活動開始)

『病気何でもQ&A』、『アレルギーについて』、『子供のしつけ』、『クリスマス会』等、年間9回開催しています。「医学の知識を得たい」「育児の悩みを聞いてもらいたい」「子どものあそび相手が欲しい」等の思いを持っているお母さんの集まりです。福沢市民センターで木曜の午後開催しています。会費は通信費として年1000円(NEWSと会報)、参加費200円程度です。いつでも参加できます。興味ある方スタッフまで。

## 編集後記

今月も文字だらけの新聞になってしまいました。様々な情報を提供使用とすると、どうしても。いよいよ来月“子ども手当て”です。うまい使い道を考えてみてください。いままでも以上に、皆さんとコミュニケーションを取りたいと思います。ぜひMail Newsに登録してください。普通のメールは従来通りのアドレスで受けています。



K's clinic

麻疹風疹ゼロ作戦キャンペーン 『小学校入学前にも麻しん風しん混合ワクチンを』 III期(中学1年生相当)、IV期(高校3年生相当)も忘れずに!